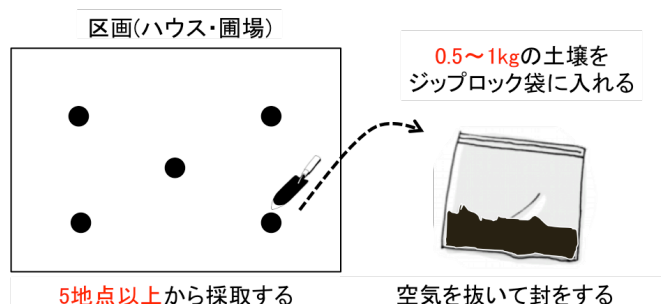


園芸作物の分析用サンプル採取方法

採取方法は作物ごとに異なりますので詳細は必ず担当者にご確認下さい

土壌分析 -土壌・培土-

- 1区画(ブロック)の内 **5地点以上**から土壌を採取して下さい。
- 各地点の表土を5cmほど移植ゴテ等で取り除き、深さ**5~20cm(作土層)**の土壌を**0.5~1kg**採取して下さい。※培土の分析の場合は2~3kgを採取して下さい。
- 採取した土壌はジッパー付きビニール袋に入れ、空気を抜いて封をして下さい。



水質分析 -液体-

- **容量1L程度**の綺麗な容器を用意して下さい。飲料用のペットボトルを十分に洗浄したもので構いません。
- 容器に空気が入らないよう満杯までサンプルを入れて封をして下さい。

樹液分析 -葉-

- 1区画(ブロック)から無作為に株を選び、**生長点から4~5枚目の葉**を採取して下さい。
- 採取した葉は新聞紙などに包まずに直接ジッパー付きビニール袋などに入れ、乾燥しないよう封をして下さい。
- 必要な葉の量は作物ごとに異なりますので担当者にお問合せ下さい。
例)イチゴ・トマト: 30枚(葉柄を含む)
- 樹液分析のサンプルは**クール便(冷蔵)**で発送して下さい。発送前もできるだけ涼しい環境において下さい。

《重要》

サンプルの葉身が傷むと正しい分析値が得られませんので、以下の点に注意して下さい。

- サンプルは十分に冷ました状態で袋に入れてください。
- 袋に入れた後は**冷蔵(約5℃)**で保存して下さい。葉の細胞が壊れるので冷凍はしないで下さい。
- 樹液分析のサンプルは**クール便(冷蔵)**で発送して下さい。冷凍便の使用は避けて下さい。

樹液分析とサンプルと土壌・培土/液体サンプルと一緒に発送する場合も**クール便(冷蔵)**で発送して下さい。

《重要》サンプルの取り違いを防ぐためにサンプルを入れた袋に必ず、**お名前・作物名・採取日**を明記して下さい。

サンプルが複数ある場合は、合わせて**区画(ブロック)名**も明記して下さい。

また、発送する際に下記の内容を記したメモも同封して下さい。

お名前、作物名、採取日、サンプル数、区画名(複数サンプルがある場合)